

# すまいる

第144号

発行日

令和6年7月10日

発行責任者

前田 潤悦

編集者

尾池 優花

水原 昌子

細田 明香

稲垣 行洋

## 京成成田駅前花壇

簡易加工科の普段のお仕事はボルト作りに、パッキン拭き、ゴムのリップカット、更にはモルタルキャップはめ、と色々なお仕事を頂いて活動しています。6月13、14日のこの2日間は年に4回の京成成田駅前花壇の花植えに行ってきました。

1日目は花や間に生えてきた草を抜く作業から行いました。とんとんと抜いてく



れる方、袋に草を回収してくれる方、地面にこぼれた土をほうきで掃除してくれる方、みんなで作業を分担し、花壇はみるみるうちに草1つない綺麗な状態になりま

した。最後に肥料や土を足し、スコップで耕して1日目の作業は終了しました。



2日目は様々な種類のお花を植えていく作業です。花壇の土にシャベルで穴を掘りそこにお花を植えて土をかぶせていきました。「どういう順番でお花を並べたら綺麗なあ。」「こっちは紫のお花が良いんじゃない」と楽しそうにお話ししながら植えていました。



じりじりと日差しが厳しいなか、休憩も入れながら作業に一生懸命取り組み、色とりどりのキレイなお花が咲く花壇が完成しました。最後に「綺麗になあれ」と言いながらお花に水をやって、楽しくお活動してきました。

皆さんも京成成田駅に訪れる際がありましたらぜひ花壇を見てみてください。

(稲垣)

## 作業科紹介

今月は空とぶパンだのご紹介

空とぶパンだでは、今年度から新しい利用者さんが増え、10名で活動しています。「美味しいパンを作ろう」を目標に、皆さん自分の仕事に励んでいます。

パン屋の一日は朝6時からスタートしています。今日の販売のために昨日から仕込みをしていたパンをオーブンに入れて焼き上げます。焼きあがったパンが冷めるのを待ち、その後袋詰め、ラベルを張って、1日300個を超えるパンが、販売先ごとに振り分けられます。また、生地を回し出されたりしながら形を整え、翌日の焼き上げを待ちます。活動の中には、それぞれの専門職があり、生地作りには、少しの誤差もないほどしっかりと軽量してくれる西牟田さん、空あんパンの芋あんを煮込む矢城さん等々、それぞれが自信をもって仕事を進めてくれます。

販売先は1週間で20か所ほどを回る予定ですが、それぞれの売り場で人気の商品やご注文の品があり、毎日の仕込み量が変わることがありますが、お客様のご希望にお答えし、販売先で「おいしかったからまた来たよ」「今日はあんドーナツはないの」などと、お客様からお声をいただくことも励みになっています。

また、パンの成形や袋詰め、ラベル張り、販売の業務はもちろんですが、それ以外にも、洗いや、作業室やトイレ掃除、洗濯、ゴミ集め等、パン成形の以外の仕事はたくさんあります。鶴澤さんは沢山の布巾を洗濯して干してくれています。竹蓋さんは毎日、重い鉄板を何十枚も洗い、拭いて油を付けてくれます。重い鉄板洗いや、たくさん洗濯などは大変ですが、どれ美味しいパン作りには欠かせない大事な仕事です。皆さん、それぞれの役割があってパン屋さん成り立っています。

そんな中、一人ひとりのスキルアップに向けて好きなパンを作ろうという目標に

鈴木さんは、今回のパン作りをとても楽しみにしていました。焼き上がったコッペパンの中に、あんこホイップクリームをたくさん入れてあんこホイップクリームにたっぷり的小倉ホイップを、とても嬉しそうに作っていました。

竹蓋さんは悩んだ末に「チョコココネ作ります」とパン作りの中でも難しいチョコココネに挑戦。生地を伸ばして型に巻き付けますが、やはり難しい様子。真剣な表情で成形を行い、何とか型に巻き付ける事が出来ました。焼く時にはパンに塗る卵をポウルに上手に割り入れハケを使ってキレイに塗る事が出来ていました。



皆さん好きなパンの成形をイキイキと楽しそうに作っていました。出来上がったパンを見つめる表情は、とても自信にあふれていました。

(鈴木智)

## 星に願いを

7月7日は七夕。今年の7日は日曜日。この日の為に各作業科、みんなで七夕飾り



を作り、短冊にみんなの願いを書いて飾りました。誰でもピカソのみなさんはお願い事を描き、短冊をデコレーションしてみんなで一緒に飾りました。

当日のお天気は快晴。織姫と彦星は会えたらいいなと思います。みんなの願いが届きますように。

## ちゅうとみでかけ

6月18日は作業参観日。暑い中たくさんのお客さんが来所され、みなさんの日頃の活動や作業の頑張りをお伝えできたのかなと思います。

さてこの日の午後、みらい科は近くをドライブ。飛行機がよく見える東雲の丘へ行き、みんながアイスを注文。

自分のアイスを受け取るまでみなさん列になって待っている姿も。

アイスを受け取ったら「いただきます」。暑く、頑張った日にはアイスの冷たさが沁みます。いつも作業を頑張っているご褒美に。みんなが食べるアイスは絶品でした。

(尾池)



## 青い麦の子作品展

公津の杜コミュニティセンター様が主催されている『青い麦の子作品展』にピカソ始めアーアンドディだいいいの利用者さんが作った作品を出展できることになりました。

期間：7月13日(土)から7月29日(月)  
時間：午前9時から午後9時まで  
場所：もりんぴあこつづつ2階ギャラリー

### MORIXMOR

広い空間で展示されるため、利用者さんの作品をゆっくり見ることが出来ます。利用者さんの世界観に飛び込んでみてはいかがでしょうかでしょうか。この機会に是非足を運んで頂けたらと思います。

(細田)

## 7月の予定

- 12日 避難訓練
- 13日～29日 青い麦の子作品展
- 15日 開所日・育成会環境整備

## 8月の予定

- 10日 役員会
- 12日 開所日
- 24日 開所日・育成会環境整備



## 編集後記

もう7月、暑さ真っ只中となってきました。暑くて汗ばむしんどい時期なのにごくかとも楽しい季節のような感覚が私にはあります。それは子ども頃の夏休みの記憶からでしょうか。じりじりとした暑さのなか、無我夢中に虫取りアミを振り回し、セミを捕まえ、疲れたら近くの駄菓子屋に行き、30円のアイスを地べたに座って食べていました。食べ終わったら友達の家に行きクーラーの効いた部屋でテレビゲームをしていました。

大人になり長い夏休みはもうありませんが、楽しかったあの頃の記憶に思いを馳せながら仕事の後はクーラーの効いた部屋で130円のアイスを食べて過ごしています。皆さんも暑さ対策を忘れず。

(稲垣)